

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第65回ICANN報告会:2022年10月20日
株式会社インターリンク
JACOB WILLIAMS

ICANN75 KUALA LUMPUR



ICANN75: Annual General ミーティング: レジストリ・レジストラミーティング

- RrSG (2つのセッション)
- RySG (2つのセッション + Wrap Up Session)
- Transfer Policy Review PDP (レジストラ間のドメイン名移管に関するポリシー)

レジストラ部会 (RRSG)



レジストラ部会の主要な話題

- Registration Data IRT (レジストリ/レジストラ共通)
- IDN EPDP (レジストリ/レジストラ共通)
- Transfer Review Policy PDP (レジストリ/レジストラ共通)
- DNSアビュース (レジストリ/レジストラ共通)
- RA/RAA Amendments (レジストリ/レジストラ共通)

レジストリ部会 (RYSG)



レジストリ部会の主要な話題

- DNSアビュース (レジストリ/レジストラ共通)
- IDN EPDP (レジストリ/レジストラ共通)
- Transfer Policy PDP (レジストリ/レジストラ共通)
- Registration Data IRT (レジストリ/レジストラ共通)
- ICANNのWHOIS Disclosure System 案 (SSADライト)

レジストラ/レジストリ共通話題



- ドメイン登録データ IRT (Registration Data IRT)

2022年8月24日に、Registration Dataポリシー案を公開して、10月31日までパブリックコメントを受けています。来年のQ2あたり、レジストリとレジストラへの通知が送られて、ポリシー導入開始。2024年Q4までに導入を完了する予定。



レジストラ/レジストリ共通話題



- IDN EPDP

年末に初期レポート提出予定。ただし、トップレベルドメインとセカンドレベルドメインに関するレポートを分けることとなります。

- DNSアビュース

アビュース関連のアウトリーチセッションもありましたが、今回の重要な展開は、レジストラ部会やレジストリ部会それぞれがICANNとの契約改定案を出すべきという案がでたことです。

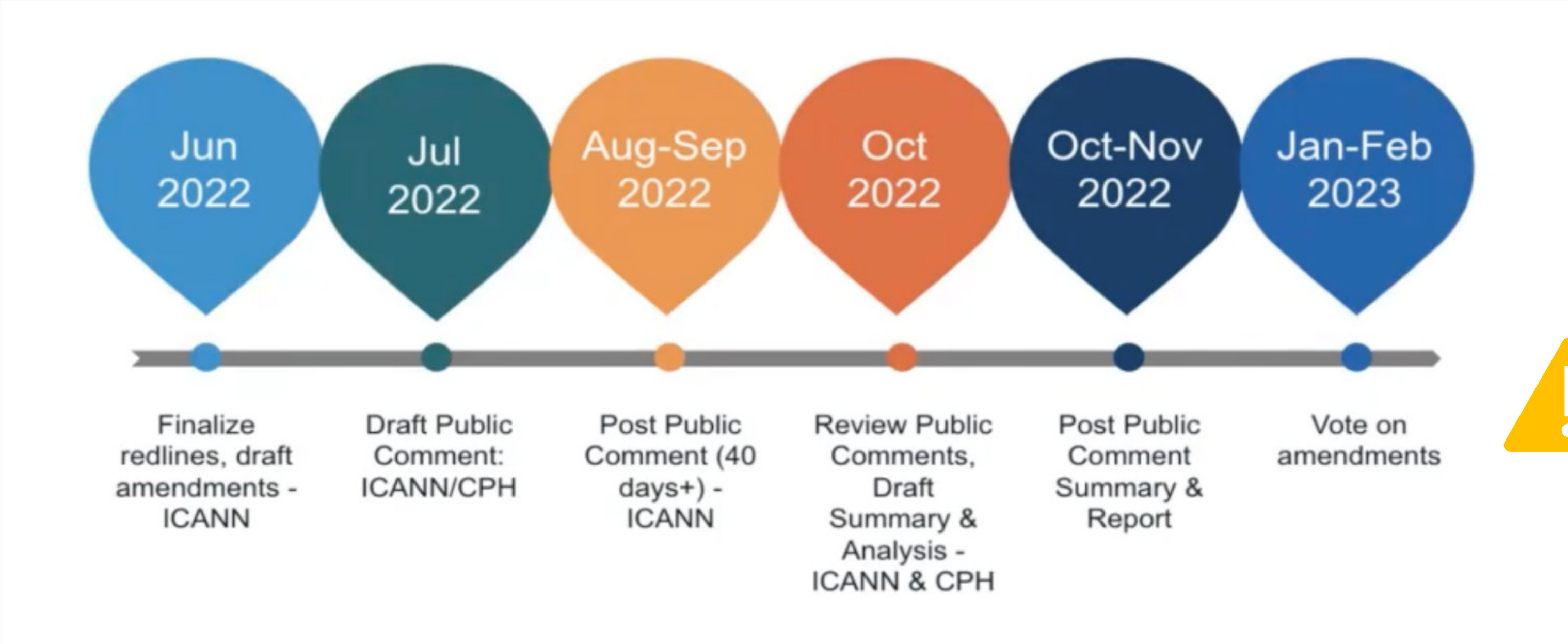
10月中、メーリングリストで議論を続けて、更に11月頭に行われるサミットでも話し合う予定です。

レジストラ/レジストリ共通話題



- RDAP/Whoisサンセットの RA / RAA改定
RDAPは2019年から導入義務があり、それ以来、RA / RAA の契約の改定を議論しています。
- RA/RAA Amendmentsに関するパブリックコメントは2022年9月6日から10月24日まで実施され、現在パブリックコメントのレポートをまとめている最中です。(10月31日までに完了する予定)
- レジストリ/レジストラはそれぞれ、2023年1月か2月に契約改定を受けいれるか受けいれないかの投票が実施されます。
- ICANNはRDAP導入と、新契約案を12月中にウェビナーにて、レジストリ/レジストラに説明する予定です。

RDAP/WHOISサンセットのRA/RRA（改定） タイムライン(暫定)



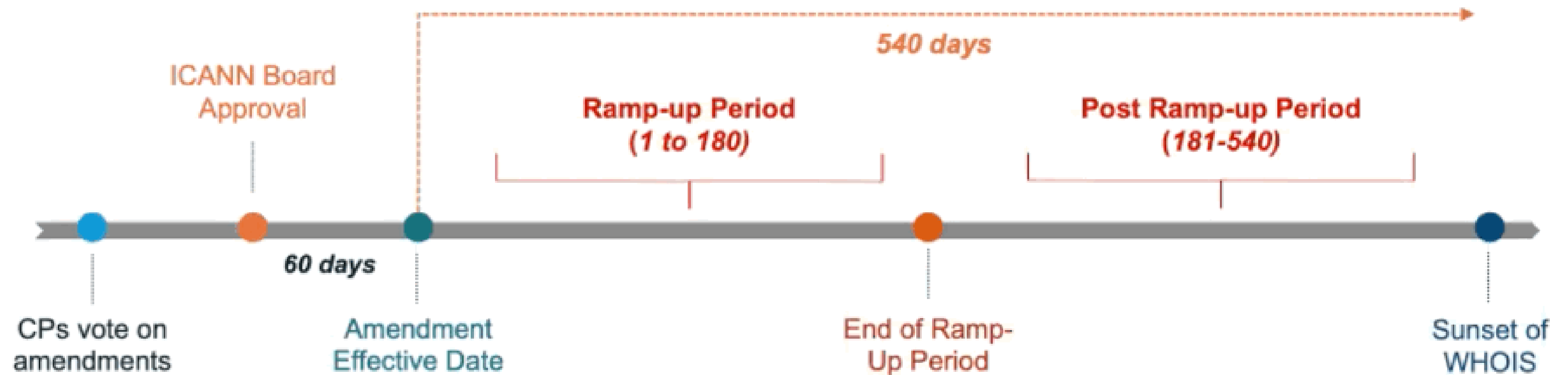
レジストラ/レジストリ共通話題



- RDAPのSLA
 - Availability: >98%
 - Query Time: 4000ms (95%のクエリ)
 - Update Time: 60分 (95%のクエリ)
- RDAPの導入期間 (180日)
- WHOISサンセット期間 (RDAP導入期間終了後、360日)

Timeline: Transition from WHOIS to RDAP

The Sunset Date for the WHOIS protocol: 18 months (540 days) after the amendment effective date.



レジストラ間移管ポリシー



レジストラ間移管ポリシー

- 2020年10月にPreliminary Issue Reportが公開され、パブリックコメントは2020年11月末までで受付が終了しました。
- GNSOは、2021年2月の会議でレジストラ間の移管方針を検討するためにPDPを正式に開始し、チャーターは3月24日に承認されました。
- PDPは2021年5月に正式に開始されました。
- 2022年6月16日にPhase 1aの初期レポートが公開され、パブリックコメント期間が2022年8月16日に終了しました。

Phase 1a: FOA (Form of Authorization) 及びTransfer Authorization CODE (TAC) の必要性、そしてセキュリティを調査する。

Phase 1b: Change of Registrant (CoR) 及びドメイントランスファー実施後の60日ドメインロックポリシーの必要性を見直す予定です。

Phase 2: Transfer Emergency Action Contact (TEAC)、トランスファー不承認 (NACKing)、トランスファーの取り消し、紛争解決ポリシー、及びICANN 承認ありのトランスファーを調査することになっています。

レジストラ間移管ポリシー



レジストラ間移管ポリシーフェーズ1aのパブリックコメントのレビュー

- Transfer Authorization Code (TAC) と Form of Authorization (FOA)に関するコメントが多かったです。特に移管のセキュリティに関する疑問が多かったです。
- 特にレジストラから、Losing FOAをなくすことに対して、もっと納得できる根拠が求められています
- フェーズ1aのレポートに対するパブリックコメントのレビューはおよそ6週間でレビュー/回答する予定です。11月初旬にロサンゼルスで開催するサミットまでの完了をめざしているそうです。

CONTRACTED PARTIES SUMMIT



Contracted Parties Summit 開催

開催期間: 2022年11月1日～4日

会場: Sheraton Universal Hotel ロサンゼルス、アメリカ

詳細: <https://www.icann.org/cpsummit>

Topics

- 登録データの新ポリシー導入
- Universal Acceptance
- 企業TLD
- 世界のプライバシー法律・ポリシー関連
- RDAPに関するRA/RAA改定
- DNSアビュース(複数セッション)
- 2012年のラウンドから誕生したTLDの契約更新

THANK YOU



お問い合わせ

gTLD@interlink.ad.jp